

## 令和 6 年度事業報告

### 災害対策（川崙理事担当）

1. 令和 6 年度中津市防災会議
2. 令和 6 年度第 1 回救急医療対策協議会

### 医事紛争（小路理事担当）

今年度は、特記すべき懸案事例はなかった

### 庶務・規約（西理事担当）

規定通り、定時総会及び理事会を開催した  
医師会就業規則は、林敏樹労務士による点検を経て、令和 7 年度中に改正の予定

### 中津ファビオラ看護学校（酒井理事担当）

1. 看護学科・准看護学科ともに予定していた行事をすべて無事終了した
2. 令和 6 年度より、各科学生生徒に対して担任制であったが、チューター制を取り入れ、より学生生徒の状況の把握がしやすい状況となるとともに、各教員の負担軽減につながった
3. 国家試験策、資格試験対策を各科に対策委員を設け 1 年時から活動を行っている
4. 新型コロナ感染等の感染症に対する対策として、校内や実習先、日常生活での感染予防の学習、指導を行った
5. 就職ガイダンスを行い、卒業生在校生がより多く、中津市内医療機関に就業できるようにマッチングを行った
6. 両科ともに学生数の減少がみられている  
入学試験について、准看護学科、看護学科の定員を確保すべく推薦入試(指定校推薦・同窓生推薦・施設社会推薦)、社会人入試、一般入試、2 次入試、3 次入試を行っている  
さらに、新たな入試形態として“パパママラーニングサポートシステム”を設けより受験しやすい環境を整えた
7. 看護学科 28 回生の国家試験新卒の合格率は 37 名受験 33 名合格し 89.1%であった  
既卒受験者 2 名は不合格であった  
准看護学科 30 回生の准看護師資格試験合格率は 13 名受験し 13 名 100%であった  
入学試験について、准看護学科、看護学科の定員充足率が年々著しく低下している。学生生徒を確保すべく推薦入試(社会人・学校)、一般入試、2 次入試を行っている
8. ファビオラ看護学校の紹介目的にオープンキャンパスを行った  
ファビオラ祭開催日に同時開催した  
ファビオラ看護学校ホームページやポスターで紹介し、希望者は個別に対応した

### 保険（小路理事担当）

年に 2 回開催されている中津市の国民健康保険事業の運営に関する協議会に出席した  
保険診療に関する個別指導が 1 施設行われた 集団的個別指導なし